東奥日報　２００８(平成２０)年８月５日　火曜日

青森山田初戦突破

日本航空を２－１

東奥日報

〒030-0180
青森市第二問屋町３丁目１番89号
東奥日報社
電話 017-739-1111
(C)東奥日報社 2008

インターネット号外

ご購読のお問い合わせは
東奥日報社読者局
0120-46-5939
ヨム　コウドクサンキュー

【青森山田―日本航空】１回裏青森山田無死、阿部が中前に安打を放つ。投手北野＝甲子園

第90回全国高校野球選手権大会第４日の５日、１回戦第２試合で本県代表の青森山田は日本航空（山梨）を２－１で破り、２回戦へ進出した。主戦木下は直球で内角を突く積極的な投球を見せ、９安打を許したが要所を締めた。九回は二死満塁のピンチに気迫の投球、最後の打者を三振に仕留めた。打線は、日本航空の好投手北野に苦しんだが、四回、四球と安打でつくった好機に、相手失策とスクイズで２点を奪い、内外野が安定した守備で木下をもり立て逃げ切った。青森山田は４年連続初戦突破。２回戦は大会10日目（11日）第１試合で本庄一（北埼玉）と対戦する。

青森山田は四回、二番長谷川が四球で出塁、三番曲尾の右前打で無死一、二塁とした後、四番斎藤樹の投前バントが悪送球を誘い、長谷川が生還。先制に成功した。なおも盗塁を絡めて一死二、三塁から、六番豊田がスクイズに成功。曲尾がかえり２点目を挙げた。

青森山田の主戦木下は八回、２本の中前打を浴び１点を失ったものの、切れのあるスライダーを効果的に織り交ぜた投球で要所を締めた。遊撃手宮守らの堅守も光った。

▽１回戦

日本航空	０００	０００	０１０	１
青森山田	０００	２００	００×	２

（日）北野－伊藤
（青）木下－矢野
▽二塁打＝宮崎（日）

詳細は朝刊で